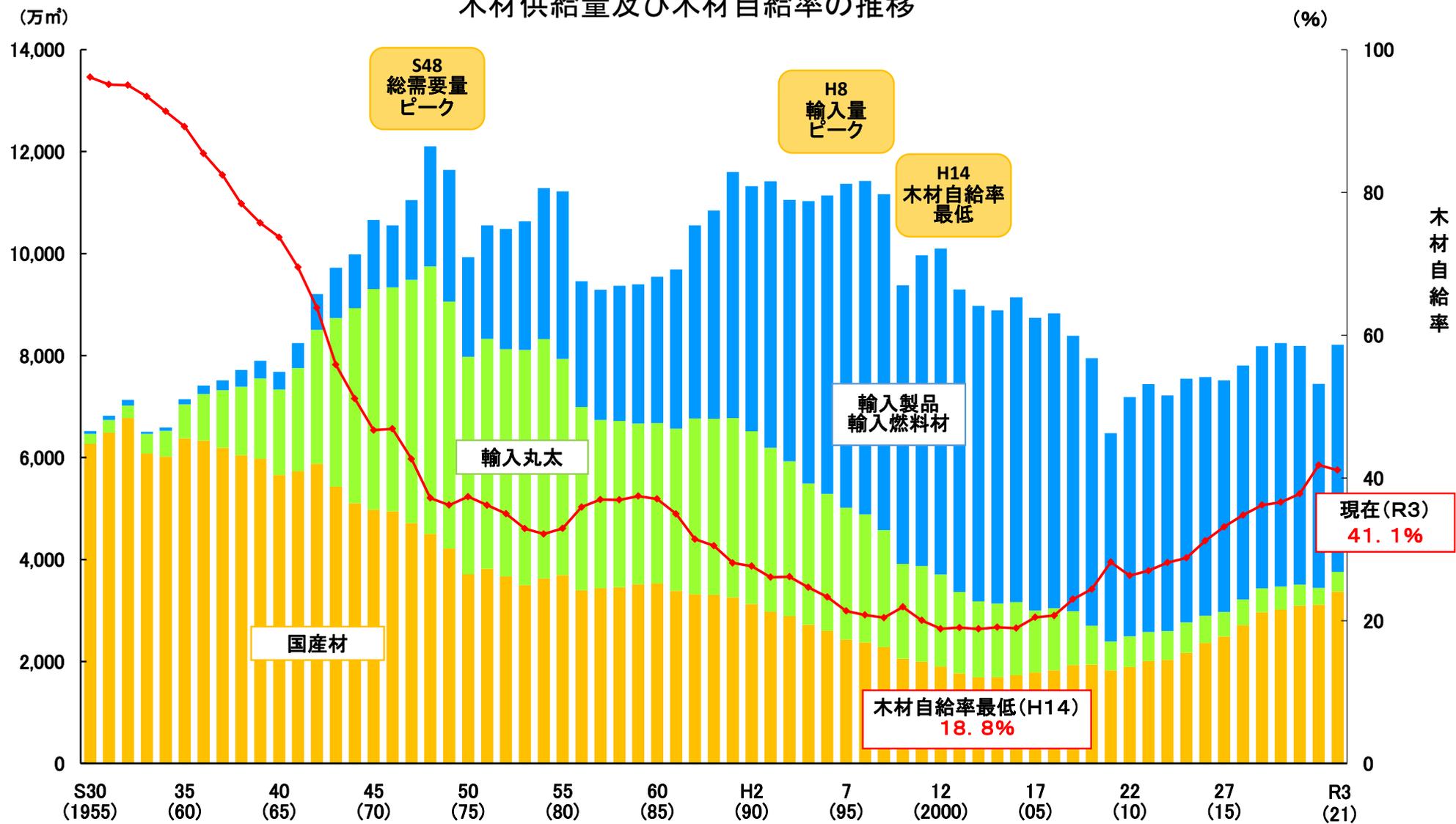


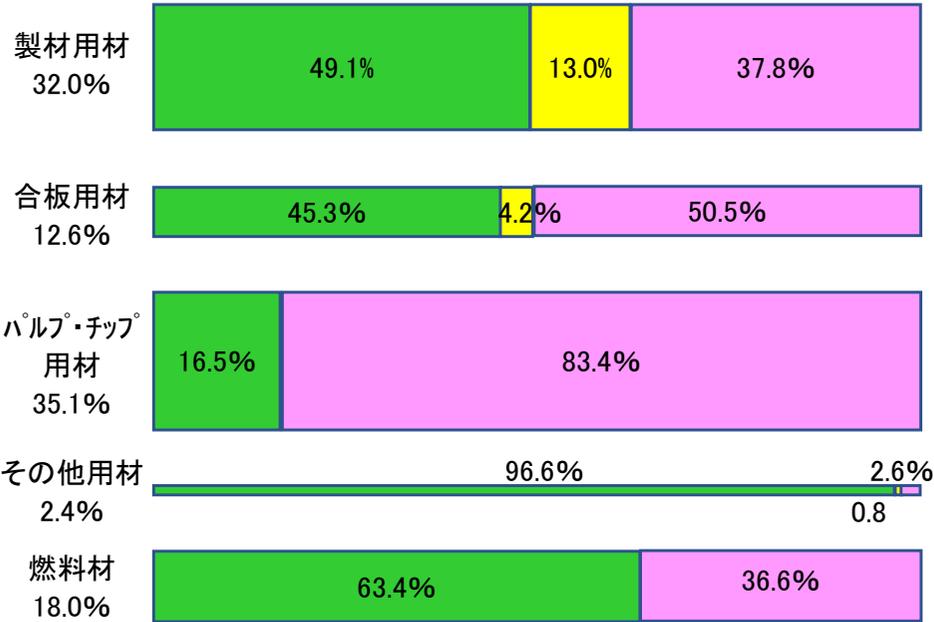
木材供給量及び木材自給率の推移



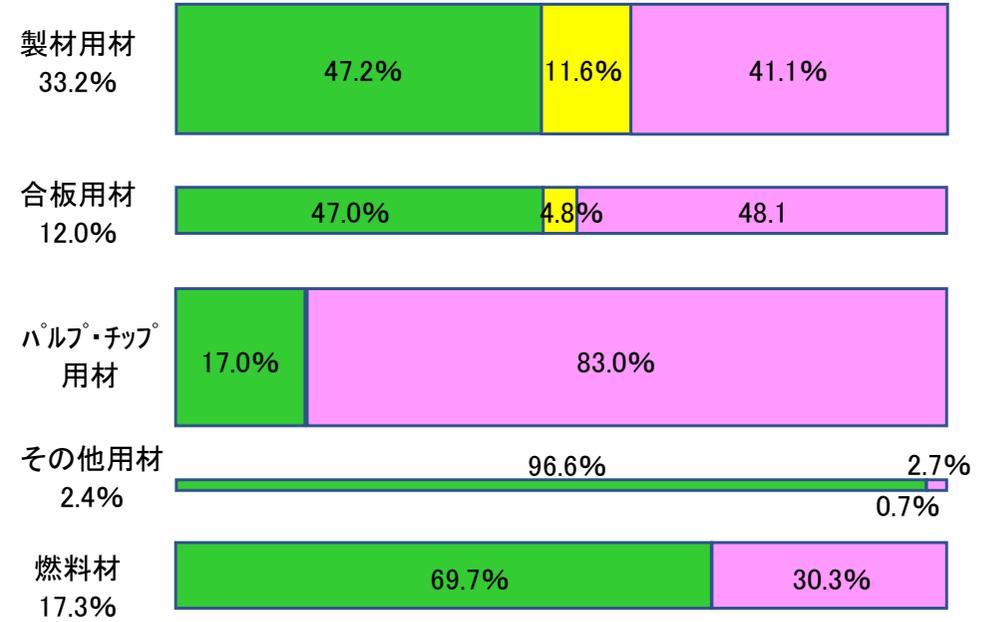
木材需給の構成

国産材 輸入丸太 輸入製品

【令和3年】



【令和2年】



令和3年 需要(供給)量

単位:万m³

供給用途	製材用	合板用	パルプ・チップ用材	その他用	燃料材	合計	しいたけ原木	総計
国産材	1,286.1	466.1	474.4	186.2	935.0	3,347.7	24.6	3,372.3
輸入丸太	341.5	43.2	1.7	1.5	0.0	387.9		387.9
輸入製品	990.3	520.1	2,398.3	4.9	539.4	4,453.0		4,453.0
合計	2,617.9	1,029.4	2,874.3	192.6	1,474.4	8,188.6		8,213.2
比率	32.0%	12.6%	35.1%	2.4%	18.0%	100.0%		

※国産材:丸太、林地残材(根株や枝条)

令和2年 需要(供給)量

単位:万m³

供給用途	製材用	合板用	パルプ・チップ用材	その他用	燃料材	合計	しいたけ原木	総計
国産材	1,161.5	419.5	442.0	175.0	892.7	3,090.7	24.2	3,114.9
輸入丸太	286.1	43.1	0.1	1.3	0.0	330.6		330.6
輸入製品	1,012.1	429.3	2,164.3	4.9	387.8	3,998.4		3,998.4
合計	2,459.7	891.9	2,606.4	181.2	1,280.5	7,419.7		7,443.9
比率	33.2%	12.0%	35.1%	2.4%	17.3%	100.0%		

【主なポイント】

- ・国産材、輸入材(丸太と製品の計)ともに、全ての用途で前年より増加。
- ・製材用材は、国産材の増加率が輸入材の増加率を上回り、自給率が上昇。
- ・合板用材、パルプ・チップ用材、燃料材は、国産材の増加率が輸入材の増加率を下回り、自給率が低下。

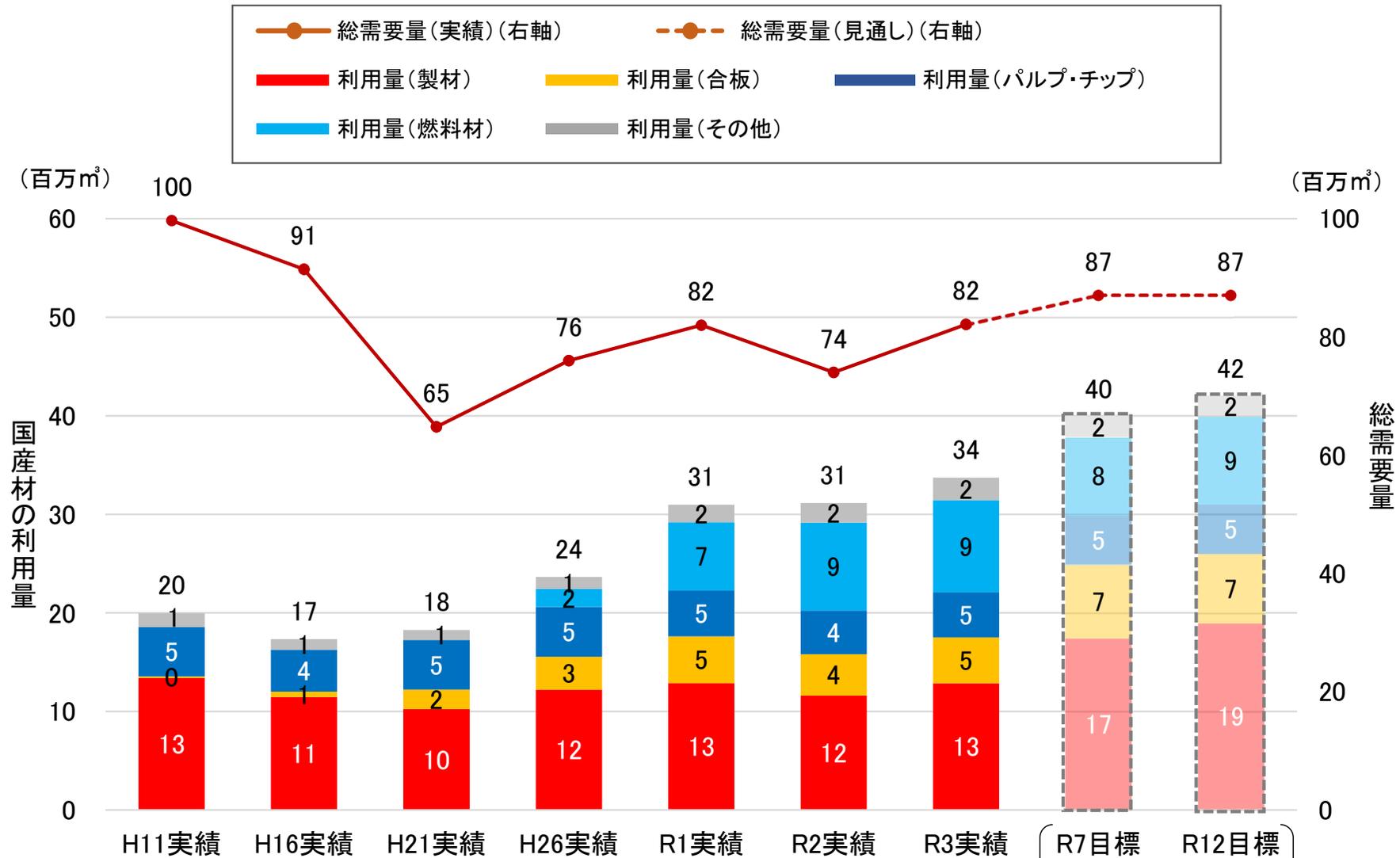
(令和3年 - 令和2年)の需要(供給)量

単位:万m³

供給用途	製材用	合板用	パルプ・チップ用材	その他用	燃料材	合計	しいたけ原木	総計
国産材	125	47	32	11	42	257	0	257
輸入丸太	55	0	2	0	0	57		57
輸入製品	▲22	91	234	0	152	455		455
合計	158	137	268	11	194	769		769

森林・林業基本計画に掲げる目標と実績

- 令和3年の木材需要量は前年より8百万m³増加し、令和元年の水準にほぼ回復。
- 令和3年の国産材利用量は全ての用途で増加し、製材用材、合板用材、パルプ・チップ用材はおおむね令和元年の水準に回復、燃料材は更に増加。



資料：林野庁「木材需給表」

注：1) その他とは、杭丸太、しいたけ原木、原木輸出等である。

2) 四捨五入の関係で、総計と内訳の計は必ずしも一致しない。

3) H21までは、燃料材の区分がなく、「その他」に薪炭用材を計上している。

森林・林業基本計画に掲げる目標